

小学校6年生が『政治と議会』を学ぶ

今年も久賀小学校からオファーをいただき、6月18日(水)に2名の議員が訪問し、「周防大島町議会の役割を理解すること」を学習の目的として、出前授業を行いました。

児童からの質問に回答後、町政への様々な提案・提言をいただきました。

貴重な意見を今後の議会活動にも活かし、子どもたちの未来のため、全力投球・全力疾走します！



出前授業 in久賀小学校

私たちは、こんな周防大島にしたい！

- ☞大島大橋の他にも四国にむけて橋をつかって、観光客を増やしたい。
- ☞大学などの学校をたくさんつって、学生の島にする。

- ☞電車や、たくさんのお店がある都会にしたい。
- ☞スケート場やサッカー場、野球場などの施設をつくり、スポーツの島としてPRする。

2人の話を聞いて、将来は議員になりたいと思いました。

- ☞お化け屋敷などがあるアミューズメントパークをつくる。

周防大島町を活気のある町にするために、いろいろな意見がでて楽しかったです。

- ☞働く人を増やすために、企業を誘致し雇用を増やす。
- ☞みかんや海の幸をPRして、観光客を増やしたい。

いはら ゆきや
伊原 志弥

おおず さとし
大洲 聡

おくむら ゆうり
奥村 悠理

りむ せいほ
リム 勢波

いわせ よしな
岩瀬 伊那

地域活性化・害獣・防災特別委員会の調査研究

持続可能な地域コミュニティづくりに向けて
地域の公共交通のあり方について考えました！

委員会の調査研究テーマ

- これまで、定住の観点からの空き家対策、獣害対策、非常時水源の確保、地域交通の維持確保など多岐にわたる課題について調査研究・提言を行ってきた当委員会。
- 今期(令和6年11月～令和8年10月)は、全ての課題の根幹にある”持続可能なコミュニティづくり”を大テーマとして、施策提言の可能性を探っていきます。今回、地域公共交通の現状と今後の方向性を執行部に確認し、実際に様々な公共交通を利用して意見交換を行いました。

●大島病院バス●

車を運転しない方ばかりが利用されていました。久賀以東の方の中には、家族に久賀まで送迎してもらっている方も。
三蒲の文珠堂方面にも乗り入れており、唯一の交通手段だとわかりました。



●浮島航路●

主に通学・通院や生活必需品の買い出しで利用、乗客も保育園児から高齢の皆さんまで様々。欠かすことのできない生活の足です。



●情島航路●

必要なときは、朝イチで乗船し一般混合の町営バスを利用。島民5名くらいが利用しているとのことでした。



●奥畑乗合タクシー●

近くまで運転してくれるのでありがたい、買い物が便利になった。大島まで行ってほしい、という意見が多数ありました。



●笠佐島航路●

役場職員と仕事に來られた方にお会いしましたが、島民の方にはお会いできませんでした。水曜日には4便あるので助かるとのことでした。



●スクールバス油田線●

乗り慣れた方が多くおられました。松山フェリーとの接続も考慮する必要があると感じました。



公共交通の現状と地域公共交通計画の進捗を確認

- ・「そもそも委員の私たち、町内の公共交通に乗って…ない?!」まずは体験からということで、手分けをして様々な公共交通を利用して同乗の方や運転手さんからお話を伺いました。
- ・令和5年4月～令和12年9月までの計画の最新情報を、担当課から説明を受け、意見交換をしました。